



■ **2015年 会計報告 (2015年1月1日~12月31日)**

「はかるっチャ」の2015年会計報告です。はかるっチャ運営委員会は、市民共有財産としての放射能測定器を維持・管理するとともに、情報公開に努めています。

以下の会計報告についてご質問などありましたら、お気軽にお尋ねください。

なお、2015年の家賃(15,000円/月)は、2014年12月に一年間分を前払いしました。2015年の支出に家賃は入っていませんのでご了解ください。

(単位:円)

収入の部		支出の部	
前期繰越金	138,272	消耗品費	11,623
寄付金	4,200	通信費	76,584
会費(サポーター)	112,000	諸会費	5,000
測定料	56,600	イベント経費	48,043
イベント収入	26,000	光熱費	1,516
物販収入	31,250	広告宣伝費	5,500
受取り利息	26	修繕費	14,240
雑収入	60,000	旅費交通費	10,660
		雑費	5,346
		次期繰越金	249,836
計	428,348	計	428,348

■ **数字で見る**

「はかるっチャ」の2015年

測定回数	158回
測定依頼書	92枚
依頼測定(有料)	53件
依頼測定(無料券使用)	1件
調査測定(無料)	38件
〔調査測定内訳〕	
・魚	6件
・天然きのこ	10件
・測定者持参	22件
サポーター(個人)	75名
(団体)	2

今年もどうぞよろしく  
お願いします。



放射線スクリーニングシステム  
CSK-3i (非電化工房製)

■ **注目ニュース:群馬県/シタケ原木など300万本  
使えず 放射性物質が基準超え(東京新聞 2016/3/1より)**

福島原発事故に伴う放射性物質の影響により、2014年度に群馬県内で約300万本のシタケ原木と植菌した「ほだ木」が使えず、その後の処分が進んでいない実態が東京新聞紙上で報告されました。

原発事故後、原木とほだ木には1キロ当たり50ベクレル、シタケには100ベクレルと放射性セシウム濃度の安全基準が厳格化されています。原木などはサイズが大きいため、事業系の一般廃棄物としての焼却は難しく、処分は業者に委託されます。しかし、処分費用に県の補助金はなく、東京電力に賠償請求をしても、その手続きに手間がかかり、結局は処分されずに保管されているとのこと。

同紙には、群馬県渋川市の椎茸園は「2012年も1万6千本のほだ木が使えなかったが、おがくず業者が安価で買い取ってくれたので、他のほだ木も同業者に依頼する予定」とされています。使えないシタケ原木がおがくずとなり、カタチを変えて私たちの生活の場に入り込んでいることがこの記事からもよくわかります。私たちの注意を喚起させるニュースですね。

■ **アースデイとやま2016 (5月14日&15日)**

今年の「アースデイとやま」は、富山市で開催されるG7サミット環境大臣会合に合わせて実施されます。5月14日は「環境市民フォーラム」そして15日は「アースデイ・フェスティバル」となっています。

はかるっチャは両日参加して、放射能測定に関する展示および書籍販売等を行う予定です。詳細情報は同封のチラシをご覧ください。

■ **調査測定「魚を測定しよう！」**

(2016年4月末まで)

測定料金無料



鯖、鱈、鮭、鮪など、「魚」に不安を感じておられる方はいませんか?スーパーで販売されている魚が大丈夫かどうか知りたと思ったら、ご連絡(070-5062-7334)ください。

はかるっチャでは漁場対象を全海域にした「魚」の調査測定を行っています。魚を測定試料として提供していただく場合は、測定料金が無料となります。

皆様のご協力をお願いします。